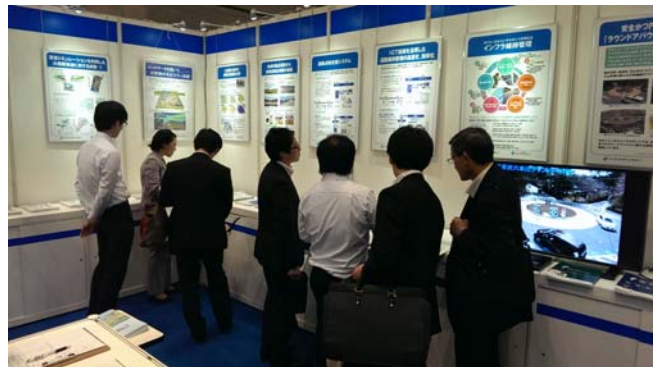


第 18 回自治体総合フェア 2014 に出展

本年「第 18 回 自治体総合フェア 2014」(5 月 21 日(水)～23 日(金)開催)に出展いたしました。

フェアでは、インフラ維持管理、大規模災害対策(津波シミュレーション、避難シミュレーション、津波対策など)、交通高度化(ビッグデータの活用、ラウンドアバウト、ドライブレコーダーを活用した交通安全支援サービス)など、自治体向けの当社のサービスを紹介するとともに、当社社員による「コンサルタントの考えるインフラ保全」、明治大学大学院特任教授で当社アドバイザーの中林一樹氏による「国土強靱化基本法を踏まえた防災マネジメント」のワークショップを自治体関係者向けに開催しました。

主 催 : 一般社団法人 日本経営協会
開催日時 : 2014 年 5 月 21 日(水)～2014 年 5 月 23 日(金)
会 場 : 東京ビッグサイト 西 3 ホール 〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1



出展内容：津波シミュレーションを利用した大規模津波に対する対策
大規模水害時の避難計画検討支援
インフラ維持管理 (ICT 技術を活用した道路維持管理の高度化、効率化/舗装点検)
ドライブレコーダーを用いた交通安全支援サービス事業 (「車録」「Dr.ワトソン」)
ビッグデータを用いた災害時のモビリティ支援
安全かつ円滑でエコな「ラウンドアバウト (RAB)」の提案
地域の拠点運営から地域活性化事業の推進

オリエンタルコンサルタンツが考える インフラ維持管理

ACTION

- 維持管理コスト、対策優先度の再評価

PLAN

- インフラの管理目標の設定
- インフラ長寿命化計画(行動計画)の策定
- 施設毎の長寿命化計画の策定

DO

- 最適化計画に従った維持管理の実施

CHECK

- 事業の進捗度
- 住民・利用者の満足度

● オリエンタルコンサルタンツが提供する維持管理サービス

管理者の予算や課題、実施者の構成など、状況に合わせて様々な提案を行います。

- ① インフラストックの現状把握、将来予測**
 - 点検・診断、台帳整備と劣化予測、コスト推計
 - ICTを活用した点検等の効率化・高度化
- ② 長寿命化計画の策定**
 - 長寿命化計画(行動計画)の策定・立案支援
 - 施設毎の長寿命化計画の策定・立案支援
- ③ インフラ全体の長寿命化計画の最適化**
 - 施設毎の長寿命化計画間の調整(優先順位、予算計画、体制など)
 - インフラ全体の維持管理計画を実践するための「手引き」等の作成
- ④ 最適化計画に従った維持管理の実施**
 - 調査・診断結果に基づく補修・補強対策の立案、設計、施工管理
- ⑤ 目標達成度の監視**
 - 事業の進捗度の把握・課題の抽出
 - 住民・利用者の満足度の把握・分析・評価

ビッグデータを用いた 災害時のモビリティ支援

東北大学を中心とした7団体からなる研究共同体「DOMINGO」^{※1}に参加、災害時におけるモビリティ支援に資する研究活動に取り組んでいます。

※1 DOMINGOの参加団体
東北大学大学院情報科学研究科 危機研究室、株式会社アイドランス・ポータル、アジア航研株式会社
株式会社オリエントコンサルタンツ、一般財団法人、日本交通協会、株式会社
一般社団法人、日本交通協会、株式会社

● 道路インフラ整備・管理計画支援

データベース：交通情報、災害情報を一元的に管理するデータベース。災害対応の主体である自治体の防災担当官へのワンストップサービスにより迅速な判断を支援。

● 道路交通・災害状況のモニタリングと近未来の予測

災害状況(津波、浸水、豪雨)のリアルタイムモニタリング
 災害状況のリアルタイムモニタリング
 防災センター情報と融合解析
 防災センター全体の状況モニタリング
 高度な道路管理業務の災害時の迅速な支援に有効な情報。

地域の交通事故削減支援サービス Dr.ワトソン

ドライブレコーダーのデータを分析して、地域の交通事故ゼロを目指します。

● ドライブレコーダーを活用した地域の交通安全支援サービス

ドライブレコーダーの安全運転支援サービス

データ集計・解析

地域の交通安全支援サービス

● 事故分析のPDCAマネジメントサイクルを実践し、事故リスクを継続的に改善する。

Plan 事故対策の検討

事故が起きそうな危険箇所の可視化
 急ブレーキ等が多発する箇所を抽出し、対策すべき箇所を明らかにします。

事故発生に至る過程(事故原因)の特定
 ドライブレコーダーで収集した映像と運転データから事故原因を特定することができます。

Do 安全対策の実施

事故原因に基づいた対策の検討
 事故やヒヤリのデータを活用し、効果的な対策を立案することが出来ます。

地域住民が気づける箇所の抽出
 ヒヤリ等の多発箇所を住民に情報発信し、通行する際に気づける箇所を示します。

Check/Action 効果検証と改善

対策効果のスピードアップ検証
 急ブレーキの増減等により、対策効果をスピードに把握できます。

更なる改善策の検討
 対策効果が少ない場合は迅速に改善策を検討し、事故削減をすることが出来ます。

安全かつ円滑でエコな 「ラウンドアバウト(RAB)」の提案

従ってオリエンタルコンサルタンツでは、交差点での交通の安全確保、円滑化が期待できる「新たな道路構造」として、欧米等の先進諸国で先行的に普及している「ラウンドアバウト」の計画、調査・研究、設計を実施しています。

ランパちゃん

軽井沢町、焼津市、守山市の「ラウンドアバウト社会実験」、須坂市、小山町等の様々な行政機関の「ラウンドアバウト調査・設計」を実施

■軽井沢町ラウンドアバウトの状況

■焼津市ラウンドアバウト社会実験の状況

■守山市ラウンドアバウト社会実験の状況

■須坂市ラウンドアバウトの完成イメージ図

株式会社オリエンタルコンサルタンツでは、公益財団法人国際交通安全学会でのラウンドアバウトに関する研究のプロジェクトに、積極的に参加しています。

ランパちゃん: ラウンドアバウトイメージキャラクター(キャラクターデザイン: 伊藤)

以上

<本資料に関するお問い合わせ先>
 株式会社オリエンタルコンサルタツ
 TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
 URL: <http://www.oriconsul.com/>
 統括本部 三百田、伊藤